

日本刀剣を学ぶ

●7月25日(火)「日本刀剣」～鑑賞のツボと技術研修<研磨>見学～

●7月28日(金)「日本刀剣」～鑑賞のツボと技術研修<外装制作>見学～

(一社)日本観光通訳協会(JGA)第一支部研修のお知らせ

JGA 第一支部運営委員会

日本刀剣は、優れた武器であると同時に世界に誇る美術品である点でユニークです。神社に奉納されたり、三種の神器に含まれていたり、歌舞伎のテーマになったりと、日本文化においても重要な位置を占めています。武士の魂と言われる日本刀に興味を示すお客様も多く、博物館や美術館で刀剣の説明を求められたり、刀剣を扱う店への案内を希望されることもありますね。海外からのお客様に人気の日本刀剣ですが、最近ではゲーム「刀剣乱麻」のヒットで、「刀剣女子」と呼ばれる女性のファンが増え、ゲームに登場する刀剣の展示には長蛇の列が出来るほどです。

日本刀剣の制作には、刀鍛冶の他、研磨や外装制作に携わる多くの方の技が不可欠です。以前は徒弟制度によってその技が伝えられてきましたが、今は徒弟制度自体が失われつつあり、技術の継承が課題です。公益法人日本美術刀剣保存協会(日刀保)(※1)では、毎年、刀剣に関する技術者育成のために「刀剣研磨・外装技術研修会」を実施しています。JGAでは今年も特別に許可を頂き、その様子を見学出来ることになりました。一流の講師の方や研修生の皆様に質問をしたりお話を伺ったり出来る、貴重な機会です。

今回は、まずJGAの賛助会員でもある株式会社日本刀剣様で、実物の刀剣を前に、刀剣の鍛え方や鑑賞のポイント、お客様への説明のコツ、購入に際して心得ておくべきことなどを学びます。その後昼食をはさみ日刀保へ移動します。

【技術研修の内容】

●7月25日：見事な地紋・刃紋、濡れたような艶を出すのに不可欠な刀身の研磨

●7月28日：鞘、柄巻や鍔(ハバキ)など、外装の制作

研修見学の前には日刀保の方から、刀剣制作に不可欠なたたら製鉄についての解説をいただきます。技術研修は滅多に見る機会のない貴重なものです。この機会に日本刀剣を一気にマスターしてしまいましょう。

(※1)公益法人日本美術刀剣保存協会：刀剣類の保存及び公開、日本刀に関する調査研究、鑑賞指導、書籍販売を行っている。

〈講師〉公益財団法人日本美術刀剣保存協会 学芸部 たたら・伝統文化推進課課長 黒滝 哲哉氏(予定)

〈日時〉7月25日(火)：技術研修「研磨」見学

7月28日(金)：技術研修「外装制作」見学

いずれも11:00開始～16:00終了予定

〈定員〉各日とも14名 先着順

〈集合〉10:50(時間厳守)、株式会社日本刀剣の前にて受付

〈会 場〉

第一部：株式会社日本刀剣 (<http://www.japansword.co.jp/>)

・東京メトロ虎ノ門駅徒歩約5分、神谷町駅徒歩約6分、御成門駅徒歩約8分

第二部：公益法人日本美術刀剣保存協会／日本刀剣博物館（移転のため閉館中）

(<http://www.touken.or.jp/museum/index.html>)

・小田急線 参宮橋駅（各停に乘車、新宿から2つ目）徒歩約7分

・京王新線 初台駅（新宿から1つ目）徒歩約7分

〈参加費〉各日とも、JGA 正会員 3,000 円、非会員 4,500 円（いずれも指定口座に事前振込。講師料、資料、移動中の保険、施設へのお礼、研修生への差入れ含む。第一部会場から第二部会場への移動の交通費は各自）

〈内 容〉11:00～12:00 第一部：株式会社日本刀剣にて、刀剣の基本的知識、鑑賞のポイント、外国のお客様への説明のコツ、購入に際しての心得などを学ぶ。

12:00～13:55 第二部会場に移動、途中で昼食・休憩を取る。

14:00～16:00 第二部：日刀保にて、刀剣に必要な鋼を作るたたら製鉄についてレクチャーを受けた後、技術研修を見学。

〈申込開始〉2017年7月2日（日）20:00以降（厳守、事前申し込みは無効）

〈申込締切〉2017年7月20日（木）12:00（厳守）

〈申込方法〉件名を【日本刀剣】として、下記項目を記載の上、電子メールまたは FAX で JGA 事務局へ。

メール：info@jga21c.or.jp FAX：03-3863-2896

①加希望研修：「7/25 日本刀剣研磨」／「7/28 日本刀剣外装」／

「7/25・7/28 日本刀剣両方」 のいずれかをご記入下さい（※2）

②氏名（よみがな）

③携帯電話番号(当日連絡可能なもの)

④居住都道府県

⑤メールアドレス

⑥登録言語

⑦研修当日の年齢（保険手続きに必要）

⑧（非会員様のみ）通訳案内士登録番号

（※2）両方を申し込まれた場合、どちらも定員以内であれば両方で受け付けますが、いずれかが定員に達していた場合には、そちらはウェイトリングリストへの登録となります。したがって、必ず両方を受講できるとは限りません。また、片方の第一部を欠席するのは可能ですが、参加費の割り引きはございませんのでご了承ください。

※ 定員内の申し込みは仮受け付けとなります。仮受け付けの連絡がありましたら、4営業日以内に研修費を下記口座にお振り込み下さい。振込手数料はご負担願います。お振込みをもって、受け付け完了となります。お振込みが無い場合にはキャンセルと見なします。振り込みが間に合わない場合には、JGA事務局まで入金予定日をご連絡下さい。

◎振込先：三井住友銀行丸ノ内支店（245）普通 口座番号：0986149

◎名義：イツパンシヤダンハウジンニホンカンコウツウヤクキヨウカイ ケンシユウ

- ※ 研修参加費の領収証が必要な方は、必ず事前に JGA 事務局までお知らせください。
当日は事前にご請求いただいた方にのみご用意いたします。なお、ATM 明細、またネットバンキングの振り込み内容明細はそのまま領収証として利用できます。
- ※ JGA 会員の方へ：2017 年の年会費が未納の方は、必ず年会費のご入金をお済ませの上、研修にお申し込みください。

【重要なお注意】

- (1) 参加費振込後の返金はできかねますのでご了承下さい。
 - (2) キャンセル料：事前準備の関係上、仮受け付け後、また仮受け付け後に入金予定日をご連絡された後で、7月20日（木）12：00以降にキャンセルされた場合及び当日不参加は、振込前でも100%参加費を申し受けます。その場合は2017年7月31日（月）迄に指定口座に振り込んで頂きます（手数料ご負担）。
 - (3) 準備の関係上、極力キャンセルは避けて頂きたくご協力をお願いします。やむなく取り消しされる際は、出来るだけ7月20日（木）12：00迄にご連絡下さい。
 - (4) 7月20日（木）12:00以降のキャンセルは、JGA事務局の他に、担当者にもご連絡下さい。（25日研磨：木脇祐香理（teraklint@jcom.home.ne.jp）、28日外装：橋本正喜（maachanoxford@gmail.com））
 - (5) JGA事務局は土・日・祝日は休日となりますので、お電話での連絡が出来ません。また、休日が重なりますとご連絡が遅れることもあり得ますので、どうぞご了承下さい。
 - (6) 会員の方は、必ず今年度の年会費を納入後、お申し込みください。
- ※ 事前に質問を受け付けます。ご質問は件名を【刀剣質問】とし、7月20日（木）までに、担当者 木脇祐香理(teraklint@jcom.home.ne.jp)まで。
- ◎ メール送付時、件名が指定どおりになっているか、ご確認下さい。
 - ◎ お願い：当日は必ず「通訳案内士証」を胸に着用して下さい。
 - ◎ 申込みについてのお問い合わせはJGA事務局まで。
 - ◎ 内容についてのお問い合わせは木脇祐香理まで。（teraklint@jcom.home.ne.jp）

一般社団法人 日本観光通訳協会

〒101-0024

東京都千代田区神田和泉町1-6-1インターナショナルビル603号室

電話番号 03-3863-2895 （ツーヤクゴー）

FAX番号 03-3863-2896

E-mail：info@jga21c.or.jp

URL：<http://www.jga21c.or.jp/>